

改修例 その4 ~若者シェアプラン~

大家さんと若者たちの シェアプラン



このプランの特徴は

- 1階を共有スペース、2階を個室スペースとしています。
- 2階の吹抜を復活させ、間借り人たちの個室への階段を設置、奥の既存の階段は大家さんの部屋への階段とします。2階に上がったからお互い干渉しない動線になります。
- 1階はダイニングキッチン以外に、共有スペースとしているいろんな居場所をつくり、そのときどきに適度な距離感を保てるよう工夫しています。
- 居間とダイニングキッチンは費用を抑えるため、改修しない計画です。また2階の大家さんスペースも改修していません。水回りは使い勝手のよいよう改修します。

一人暮らしには広すぎる、けれど住み慣れたこの町で暮らしたい。
 そんな方に、住み慣れた町家を一部改修して、若い学生たちに“間貸し”するプランです。
 ここでは「一緒に住む」タイプのご提案ですが、「シェアオフィス」や「貸し店舗」などにも応用できます。

昨今はやりの「シェアハウス」。シェアするのは若者だけ、とは限りません。
 間借りするのは若者でも、彼らに部屋を貸す大家さんも一緒に住めば、若者たちも安心です。また、大家さんには家賃収入が見込めます。
 一緒に暮らすそれぞれが、息がつかまらないよう、そこそこ距離を保ちながら共有できるスペースもある。そんなプランの提案です。

他人と一緒に住むのは気をつかうけど、大家さんがいてくれるので、いろいろ助かります。一人になりたときは部屋にこもり、さみしいときはみんなのいる部屋へ行きます。



共有リビングの例



家の中に人がいるとさみしくないし、若者からパワーももらえます。なにより家賃収入も見込めるので、改修費用も少し楽です。



※参考 このプランの改修工事費用は？

・本体改修工事	15,000,000
・ガレージ	800,000

※個々の工事費はP6を参考にしてください。

みんなで DIY !

町家を改修したいけど、あまりお金をかけたくない！
 そのための方法の一つとして、DIY (Do It Yourself: 自分でやる!) があります。
 例えば部屋を明るくするために壁を白くしたい、というときは自分で漆喰壁を作ってみてはいかがでしょうか。本格的なものではありませんが、漆喰壁風のできる材料はホームセンターなどで販売しています。
 塗装なども、本職のような完成度を求めなければ自分でできるのではないのでしょうか。チャレンジしてみてください！



漆喰壁風の左官作業にDIYで挑戦！

土蔵 どうしますか？

身の回りに使用されていない土蔵はありませんか？もう使ってはいなくても壊すにはもったいないですよね。裏から直接アプローチできるように工夫すると使い道が広がります。

・趣味の作業場・作品展示スペース・楽器練習場などなどに利用してみてもいいかもしれません。

